

一般社団法人日本女性医学学会  
2023年度(2023年9月1日~2024年8月31日)  
事業報告

1. 会員動向

2024(令和6)年8月31日現在 全会員数4,794名 /前年比 +155名

2. 学術集会・ワークショップの開催

・第38回日本女性医学学会学術集会

会期:2024年12月2日(土)・3日(日)

会場:あわぎんホール(徳島市)

会長:安井 敏之(徳島大学大学院 生殖・更年期医療学分野 教授)

・第29回日本女性医学学会ワークショップ

会期:2024年3月3日(土)

会場:御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

実行委員長:寺内 公一(東京医科歯科大学 茨城県地域産科婦人科学講座 教授)

3. 学会誌刊行(編集委員会)

・31巻1号(Vol.31、No.1) :2023年10月発行/第38回学術集会抄録号

・31巻2号(Vol.31、No.2) :2024年1月発行

・31巻3号(Vol.31、No.3) :2024年4月発行

・31巻4号(Vol.31、No.4) :2024年7月発行

4. ニュースレター発行(編集委員会)

・Vol.29 No.1 :2023年9月発行

・Vol.29 No.2 :2024年5月発行

5. 学会ホームページ(渉外広報委員会)、メノポーズ週間広報

・各種学会事業についての情報更新、女性医学に関する情報掲載、アクセス状況の解析

・世界メノポーズデーに合わせ、メノポーズ週間(2023年10月18日~10月24日)の広報

・一般向け『ホルモン補充療法の正しい理解をすすめるために』制作

6. 学会賞・学会奨励賞・優秀演題賞・JMWH Bayer Grantの選考、学会指定プログラム計画(学術研修委員会)  
水沼賞の選考(水沼賞選考委員会)

・2024年度学会賞:寺内 公一(東京医科歯科大学 茨城県地域産科婦人科学講座 教授)

・2023年度水沼賞:田中 美穂(小林製薬株式会社 ヘルスケア事業部)

・2024年度学会奨励賞:

基礎研究部門:小野 政徳(東京医科大学 産科婦人科学分野)

臨床研究部門:該当者なし

看護研究部門:該当者なし

・2023年度優秀演題賞:第38回日本女性医学学会学術集会一般演題より選考・決定

茂呂 徹(東京大学医学部附属病院 関節機能再建学講座)

辻 俊一郎(滋賀医科大学 産婦人科)

・2023年度JMWH Bayer Grant:

大島 乃里子（東京医科歯科大学病院 周産・女性診療科）  
須賀 万智（東京慈恵会医科大学）  
清水 亜麻（大阪大学医学部附属病院）

・学会指定プログラム：第 38 回学術集会時に開講 「Office gynecology における動脈硬化危険因子の管理」

#### 7. 学術調査研究事業（調査研究委員会）

女性の保健医療従事者の生活習慣と健康に関する疫学研究グループ（Japan-Study group on Nationwide Occupational cohorts of Women health professionals：J-SNOW）（研究事務局・データセンター：群馬大学）との共同研究

- 1)調査データの解析・発表
- 2)追跡調査（15,019 人の前向きコホートにおける追跡調査）の実施
- 3)調査対象者全員へのニューズレター送付
- 4)次世代コホート研究：JNHS- II（女性看護師）、JPHS（女性薬剤師）コホート研究の立ち上げ

#### 8. 認定制度事業（専門医審査委員会）

- ・2024 年認定試験運営
- ・2024 年認定更新審査

#### 9. 専門医制度事業（専門医制度委員会）

- ・専門医制度規則・細則等の規則類検討
- ・研修指導施設新規認定審査、更新審査
- ・指導医新規認定審査、更新審査
- ・研修開始届オンライン申請受付

#### 10. JHDP 事業、用語関連事業（女性医療推進委員会）

- ・「ホルモン補充療法登録調査研究事業-JHDP」 システム構築、運用準備
- ・日産婦編用語集の次回改定に向けた検討

#### 11. 倫理・COI 委員会

- ・役員および査読者に対して COI 調査を実施

#### 12. 女性のヘルスケア研修会事業（教育委員会）

- ・「2023 年度女性のヘルスケア研修会」運営
- ・「2023 年度医療スタッフのためのウィメンズヘルスケア講座」運営
- ・「第 1 回女性のヘルスケア研修会 上級編」準備・運営
- ・「2024 年度女性のヘルスケア研修会」準備
- ・「2024 年度医療スタッフのためのウィメンズヘルスケア講座」準備
- ・その他研修会企画検討

#### 13. リエゾン委員会

- ・他学会と連携して本学会の発展を目指した検討、調査を遂行
- ・第 9 回日本薬学教育学会にて講演

#### 14. 学会相互連携委員会

- ・日本循環器学会「冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン 2023 年改訂版」(2024 年 3 月英語版公開) に参画
- ・「女性の動脈硬化性疾患発症予防のための管理指針」改訂準備
- ・「女性骨粗鬆症の予防と治療のための管理指針 (仮称)」作成準備
- ・日本産科婦人科学会との連携活動
- ・日本医学会「領域横断的なフレイル・ロコモ対策の推進に向けたワーキンググループ」参画
- ・IMS (2024 年 10 月, Melbourne) との連携
- ・”APMF Consensus Statement on the Management of the Menopause” (2008 年策定) の改訂作業に参画
- ・AMED「予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業」  
「働く女性における月経困難症・月経前症候群・更年期障害の二次予防・三次予防のための指針策定に関する研究開発 (令和 5~7 年度 研究代表者: 寺内)」の実行

#### 15. 社保委員会

- ・更年期症候群治療管理料算定提案提出
- ・次回医療保険改定へ向けた調査、準備

#### 16. 学会あり方委員会

- ・第 38 回日本女性医学学会学術集会 (2023 年 12 月/徳島) 一般演題選考のレビュー
- ・第 39 回日本女性医学学会学術集会 (2024 年 11 月/宇都宮) 一般演題選考の補佐

#### 17. HPV ワクチン連絡委員会

- ・予防接種に関連する会議参加、情報収集、会員への情報発信

#### 18. ガイドライン検討委員会

- ・HRT ガイドライン 2017 年度版改訂作業